

FOCUS

No.36

フクインからお客様へ「つくる」を支える定期便

フォントークーフォントファミリーー 紙の世界



こんにちは校正記号
ゼロから始める製本生活

今月号の
テーマカラー



コバルトブルー (C:87 M:58 Y:5 K:0)



ミッドナイトブルー (C:100 M:97 Y:61 K:35)

FUKUINI

フォントーク —フォントファミリー—

皆さまお久しぶりです！引き続きフォントにまつわるトピックスを紹介いたします。
 前回までフォントの種類について取り上げてきました。同じ文字でもフォントにより様々な印象を持つものが数多く存在しました。
 今回よりフォントで使われる用語について FOCUS します。今回はフォントファミリーを特集します！

フォントファミリー

フォントファミリーとは、同じデザインのフォントでバリエーションが異なる書体群を総称したものです。書体の違いで有名なものは「ウエイト」と呼ばれる文字の太さ（ライト、レギュラー、ボールド）や字の横幅を調整したもの（コンデンス、ワイド・エクステンド）、そして文字に傾斜をかけた斜体（イタリック、オブリーク）などがあります。（図 1 参照）

デザインの基本は文字です。 A-OTF 黎ミン Y20 Pr6N R	Fontalk Helvetica Neue Regular
デザインの基本は文字です。 A-OTF 黎ミン Y20 Pr6N B	Fontalk Helvetica Neue Italic
デザインの基本は文字です。 A-OTF UD 新ゴ Pr6N L	Fontalk Helvetica Neue Bold
デザインの基本は文字です。 A-OTF UD 新ゴコンデ 80 Pr6N L	Fontalk Helvetica Neue Condensed Bold

図 1：フォントファミリーの種類

また、同じ書籍や一つの広告のなかでさまざまなフォントが混在してしまうと統一感が損なわれるため、フォントファミリーを使用することでデザインにまとまりをもたせることができます。（図 2 参照）

デザインの基本は文字です。 游ゴシック 本文+游ゴシック Medium
デザインの基本は文字です。 游ゴシック 本文+HG正楷書体

図 2：フォントのまとまり

次回は文字セットについてご紹介いたします！

参考書・出典サイト
 ・「文字のきほん」伊達千代著 グラフィック社 2020年12月25日初版
 ・フォント（日本語・英語）の種類・選び方と定番フォントを紹介 | Adobe : <https://www.adobe.com/jp/creativecloud/design/discover/font-types.html?msoclid=3c8e313774486bbd307e253475e66a64>

紙の世界

今回は「プラレスペーパー CoC」に FOCUS してみました！

1. 脱プラスチック

プラレスペーパー CoC とは、「脱プラ」を掲げた環境にやさしい製品です。最大の特徴は、高い耐水性を確保しながらも「フィルム加工やプラスチック素材を使用していない」点！そのため、合成樹脂を原料とした合成紙とは異なり一般ごみとして廃棄できます。また、FSC 森林認証を取得しており、企業のブランドイメージ向上にも繋がります。

2. 耐水性・幅広い用途

雨や水に濡れても破れにくい特徴を持ち、手提げ袋や地図、垂れ幕、ポスターといった屋外使用の製品にも対応。加えて、冷蔵・冷凍庫での長期保存に適した耐久性があり、食品包装としても活用できます。さらに、光沢のある片面塗工・自然な手触りの非塗工タイプの二種をラインナップ！どちらも鉛筆での筆記特性に優れ、印字・手書き併用の商品タグやメニューとしても利用できます。

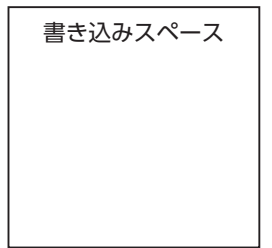
プラレスペーパーの規格

		プラレスペーパー CoC (片面塗工タイプ)	プラレスペーパー CoC NC (非塗工タイプ)
米坪	連量	80g/m ²	100g/m ²
	包装	69kg	86kg
四六判	連量	69kg	86kg
	包装	250枚包	200枚包

用紙ご提供：竹尾様

(リンテック株式会社 HP より)

※書き込みスペースは非塗工面

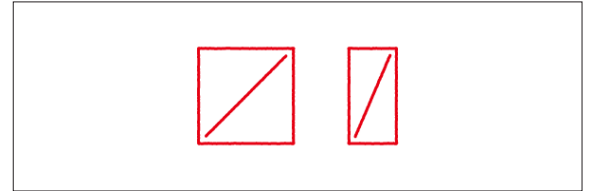


こんにちは校正記号

こんにちは！今月号から校正記号の記事を書かせていただくことになりました、入社1年目の T.N です。校正記号について、読んでいる方のお役に少しでも立てるような記事を書けるように頑張ります！よろしく願いいたします！！今回は「スラッシュ（斜線）を指定する校正記号」について FOCUS ！

1. スラッシュ（斜線）を指定する校正記号

「フクイン営業部 / T.N」や「11/21 (僕の誕生日です)」のように使われることが多いスラッシュ。それを校正記号で指定するにはこのように示します。



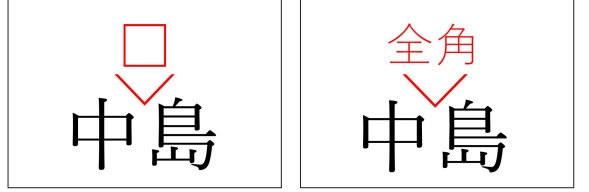
全角スラッシュ（／）は正方形で、半角のスラッシュ（/）は長方形で囲むのがポイントです！

今回は「スラッシュ（斜線）を指定する校正記号」について取り上げました！もし深く知りたい話題がございましたら担当の営業を通じてリクエストをいただきたいです。お待ちしております！

参考資料：・組版コラム Dr.シローの覚え書き「54. スラッシュ（斜線）を指定する校正記号」
 ・校正視点「全角スペースのアキ・ツメなど全角にする校正記号をすべて解説【イラストで使用例を紹介】」

2. 混同しがちな校正記号

全角スラッシュの校正記号は全角アキと混同しがちなため注意が必要です。全角アキの指示は併用記号として□と全角と別のものとなっております。しっかり区別していきましょう！



ちなみに、すでにあるスペースを全角アキにする場合は全角アキニという校正記号を用います。

今号の使用紙：【プラレスペーパー CoC 片面塗工タイプ 86kg】の印刷見本

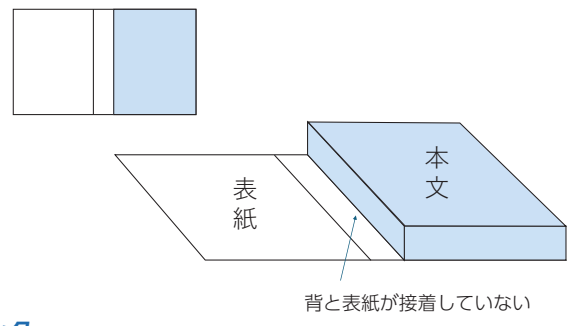


ゼロから始める製本生活～製本キホンの「キ」編～

前回までは、「フランス製本」「小口折製本」「コデックス製本」「ドイツ製本」といった、一般的によく目にする製本とは異なる『特殊製本』についてお話をいたしました。今回も引き続き『特殊製本』についてお話をしていきます。

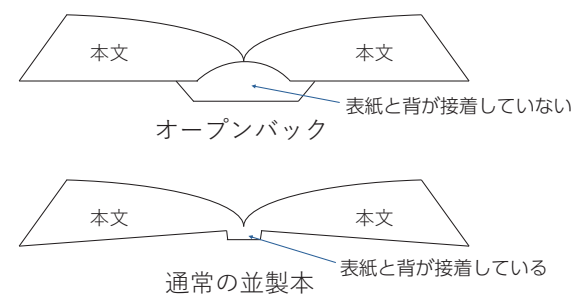
① スイス製本（背開き製本）

一見普通の本に見えるが、開いてみると裏表紙のみが接着されており、表紙の背と本文がくっついていない製本。上製本・並製本ともに製作でき、本文の製本を以前ご紹介したコデックス製本にすることで 180 度開くようにすることもできます。



② オープンバック

本文の背に1枚の紙を接着し、これを表紙でくるむ製本。表紙と背は接着しないので、開いたときに本体と表紙の背の部分が離れます。表紙の用紙が厚い場合でも、ぐっと開いても背が割れることなくきれいに使用できます。

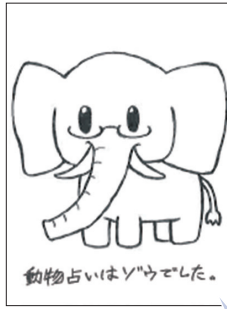


今回は、裏表紙のみを接着する「スイス製本」、表紙と背を接着しない「オープンバック」についてご紹介いたしました。次回も引き続き特殊製本についてお話をしていきます。



Nさん

所属部署
営業部 出版・情報メディア課 2
趣味、特技
運動・ダイエット
好きな作家
伊藤計劃



Fさん

所属部署
営業部 出版・情報メディア課 1
趣味、特技
博物館・インテリア
好きな作家
宮沢賢治、谷崎潤一郎

》》入社して半年間たったお二人に、インタビューをしてみました！

似顔絵は自画像です！

Q. この半年間で感じた、フクインの印象を教えてください！

- N**：職人さんのような固い方が多いと思っていたのですが、品質に対するこだわりは高いのはもちろんのこと、皆さん明るく話しやすい方たちでした！
- F**：優しい方が多く、質問した際には細かく丁寧に教えて下さる方が多いです。また、手を挙げれば挑戦させて下さる社風が魅力的です。

Q. 仕事をする上で、心がけていることはありますか？

- N**：「この人と仕事をしていると楽しいな」と思っていたらできるように、何事も真摯に元気よく正確に取り組むことを心がけています。
- F**：「丁寧さ」と「効率の良さ」を両立するように心掛けています。高い品質を保ちつつ少しでも手間を省けるやり方がないか、常に考えるようにしています。

Q. 嬉しかったこと、やりがいを感じたエピソードを教えてください。

- N**：自分が携わってきたものが印刷物という形で手に取れるものとなり、それをお客様の元に届けることができる度に「この仕事やっていて良かったな」と思います。
- F**：フクインは、提案から製本・配送まで様々な業務に携われる環境です。「頑張り次第で、多くの知識や複合的な視点を身につけられる」という点に、やりがいを感じます！

今後の目標、抱負を教えてください！

- N**：「フクインに頼んで本当に良かった」と言っていたらいいようなサービスをお客様に提供することです。
- F**：まずは用紙に詳しくなること。ゆくゆくは特色やフォントなど、様々な素材の特徴を理解していきたいです。

お客様へひとことお願いします！

- N**：どんな些細なことでも 120% フルパワーで取り組ませていただきます！よろしくお願いいたします！
- F**：ご満足頂けるよう、どんな仕事も誠心誠意取り組ませて頂きます。よろしくお願いいたします！

H：半年間お二人と働いてきて、とてもNさん、Fさんらしいお答えだなと感じました。しっかりと自分を持っていてガッツがてんご盛りなお二人！一緒にフクインをさらに盛り上げていきましょう！

【問い合わせ】

FOCUS No.36

企画・制作：株式会社フクイン 出版・情報メディア課
tel. 03-3946-4538 (代)
fukuin_eigyo2@fukuin.co.jp



月刊 FOCUS 既刊誌
HP 公開中です！

※文章や画像の無断利用はお控えください